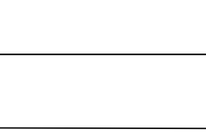
脳血管造影検査（大腿動脈穿刺）を受けられる患者様へ

・入院期間は変更があることもあります。

・詳細につきましては、入院された後、看護師より説明させて頂きます。

経過	1日目		2日目			3日目	
日時	入院日 検査前日（　/　）		検査当日（　/　）検査前	検査当日（検査中）	検査当日（検査後）	退院 検査翌日	
目標	・検査の必要性を理解し、同意する ・検査の準備が整っている		・安全に検査が受けられるよう準備ができる	・苦痛が最小限で検査が行われる	・検査に伴う合併症がない ・帰室後の安静を守れる	・検査に伴う合併症がない ・退院準備が整う	
検査			血管造影室入室予定時間 （　　：　　）	体温、脈拍、血圧を定期的に測定します →			
治療	医師の指示により内服薬が変更になる場合があります。		 □午前中の　　番目の検査です。 朝6時ごろから点滴を行います。 □午後から　　番目の検査です。 朝10時ごろから点滴を行います	 検査前から点滴を続けます。 →	 病棟に帰室し、点滴が終了すると抜針します。 →	退院後の留意点について看護師が説明いたします。	結果により追加治療を行うことがあります。 
説明・観察	看護師が、これまでにかかった病気、飲んでいる薬などについて伺います。検査に備えての和式の寝巻き、T字帯、バスタオル各1枚を確認されていただきます。氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます。 	外来にて主治医から検査の説明を受けている患者様は同意書を看護師にお渡しください。検査の説明を受けていない患者様は主治医からの検査の説明があります。その後同意書にご記入・サインの上、看護師にお渡しください。 	①時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズは、予めはずしておいてください。義歯ははずす必要はありませんが、看護師までお知らせください。　②検査は局所麻酔で行います。検査室に入る前に鎮静剤の筋肉注射をする場合があります。排尿を済ませておいてください。 ③当日の朝は下記の内服薬を服用してください。 （　　）	約1時間くらいで検査は終わる予定ですが、進行状態により多少のずれがあります。 ①注射のために喉が渇いたり尿意を感じることがあります。尿意を感じたら看護師にお知らせ下さい。 ②頭痛や気分が悪くなったら医師・看護師にお知らせ下さい。	医師より検査結果の説明があります。ご家族の方にもおいでいただきますようお願い致します ①検査後4～6時間は出血予防のため絶対安静です。 ②安静解除までは排泄はベッド上で寝たまま行います。尿意を感じたら看護師にお知らせ下さい。	次回外来受診日をお伝えします。 保険などの診断書が必要な方は早めにスタッフステーションにお持ち下さい。 入院費用等は、病棟クラークにお問い合わせください。 →	
処置	検査前消毒と検査後の止血のためにテープを張ります。そのため足の付け根周囲の除毛もしくは毛のカットを行います。皮膚の弱い方は看護師に伝えてください。		朝　足の甲に脈の観察のためにマジックで印をつけさせていただきます。	検査終了後穿刺部からの出血予防のためきついベルトを巻きます。			
入浴	→					→	
活動	→		検査前パジャマでも構いませんが脱ぎにくいものであれば用意した着物に着替えてください。 歩いて血管造影室に行きます。	検査後は医師の指示があるまで頭を上げないでください。起き上がらなければ横を向いてもかまいません。	異常がなければ安静解除後歩行ができます。痛みや痺れなどがありましたらお知らせ下さい。 →	制限ありません。 →	
食事	食事制限はありません →		検査日 火曜日　朝から禁食 木曜日　昼から禁食 金曜日　朝から禁食	→	検査終了時から特に異常がなければ飲水や食事摂取が可能です。体内から造影剤を早期に出すために水分は多めに摂って下さい。	→	

大阪赤十字病院　脳外科　　2016.8月改訂